

地域区分について

※4/1の政府の専門家会議で示したもの

地域	地域要件	想定される対応
感染拡大警戒地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規感染者数やリンクなしの感染者数が、直近1週間前と比較して大幅な増加が確認されているが、オーバーシュートには至っていない。 ● 帰国者・接触者外来の受診者が直近1週間前と比較して一定以上の増加基調が確認される。 ● 重症者優先の医療提供体制の構築を図っても、近い将来、切迫性が高い、又はそのおそれが高まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「3つの密」を避けるための取組（行動変容）をより強く徹底。 ● 自治体首長から次の行動制限メッセージ等の発信、市民相互の啓発 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 期間を明確にした外出自粛要請 ➢ 地域レベルでも10名以上が集まる集会・イベントへの参加を避ける ➢ 家族以外の多人数での会食などは行わない ➢ 具体的な集団感染事例を踏まえた、注意喚起の徹底。 ● 学校の一斉臨時休業の検討
感染確認地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規感染者数やリンクなしの感染数が、直近1週間前と比較して一定程度の増加幅に収まっている。 ● 帰国者・接触者外来の受診者があまり増加していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人の集まるイベントや「3つの密」を徹底的に回避し、感染拡大のリスクの低い活動については実施。 ● 屋内で50名以上が集まる集会・イベントへの参加は控える。
感染未確認地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 直近1週間、感染者が確認されていない地域（海外帰国の輸入例を除く。直近1週間においてリンクなしの感染者数もなし） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外でのスポーツやスポーツ観戦、文化・芸術施設の利用、参加者が特定された地域イベントなどは、適切な感染症対策を講じ、リスク判断の上、感染拡大リスクの低い活動は注意をしながら実施する。

